

令和7年度保安管理業務講習のオンライン講習について

1. オンライン講習について

- (1) オンライン講習は、全講習時間 29 時間中、実習を除く、座学 23 時間についてオンラインで実施し、実習（6 時間）のみ対面で実施します。
- (2) オンラインの方式は、指定した受講期間内に、受講者のご都合により、いつでも（24 時間）、ご自宅や職場において受講していただく方式で、いわゆるオンデマンド方式と呼ばれるものです。

2. 令和7年度オンライン講習開催予定

実施回	日程		受講定員
令和7年度 第1回	座学（オンライン）	令和7年6月2日～令和7年6月25日	24人
	実習（対面）	令和7年6月30日	
令和7年度 第2回	座学（オンライン）	令和7年9月1日～令和7年9月24日	24人
	実習（対面）	令和7年9月30日	
令和7年度 第3回	座学（オンライン）	令和7年11月4日～令和7年11月25日	24人
	実習（対面）	令和7年11月28日	
令和7年度 第4回	座学（オンライン）	令和8年2月2日～令和8年2月24日	24人
	実習（対面）	令和8年2月27日	

3. 実習開催場所

大阪市都島区内代町 3-5-6
一般財団法人関西電気保安協会 人財開発センター

4. 講習内容

講習科目	範囲	座学 オンライン	実習 対面
1. 電気基礎	1. 交流回路、磁気回路 2. 短絡容量、保護協調、電圧降下 3. 変電機器、電力応用機器	4時間	—
2. 関係法令	1. 電気事業法、電気事業法施行令、電気事業法施行規則 2. 技術基準 3. 保安規程 4. 外部委託承認制度 5. 委託契約、外部委託承認申請手続 6. 電気関係報告規則 7. ポリ塩化ビフェニル含有電気工作物関係法令 8. 労働安全衛生法	3時間	—
3. 各種設備の概要	1. 受変電設備 2. 配電設備 3. 発電設備（非常用予備発電装置を含む。以下この表において同じ。） 4. 蓄電池設備	2時間	—
4. 月次点検の方法	1. 設置者への問診 2. 引込設備の外観点検 3. 受変電設備の外観点検、測定 4. 電線路の外観点検 5. 負荷設備の外観点検 6. 発電設備の外観点検、測定、試験 7. 蓄電池設備の外観点検 8. 設置者への報告	3時間	1時間
5. 年次点検の方法	1. 引込設備の外観点検、測定、試験 2. 受変電設備の外観点検、測定、試験 3. 電線路の外観点検、測定、試験 4. 負荷設備の外観点検、測定 5. 発電設備の外観点検、測定、試験 6. 蓄電池設備の外観点検、測定、試験 7. 設置者への報告	4時間	3時間
6. 工事期間中の点検の方法	1. 工事期間中の点検（竣工検査を含む。）の要点 2. 単線結線図の読解 3. 設計図面と設備等の照合 4. 受電作業の手順 5. 設置者への報告	2時間	1時間
7. 点検用機械器具の取扱方法	1. 絶縁抵抗計、電流計、電圧計、低圧検電器、高圧検電器、接地抵抗計、騒音計、振動計、回転計、継電器試験装置、絶縁耐力試験装置の取扱い 2. トレーサビリティ	1時間	1時間
8. 事故応動	1. 波及事故、内部停電の復旧作業 2. 事故報告	2時間	—
9. 作業安全、コンプライアンス、新技術	1. 作業安全（絶縁用保護具等の使用方法） 2. コンプライアンス（法令遵守、技術者倫理） 3. 新技術	2時間	—
合計		23時間	6時間

（補足説明）

- ・第2種電気主任技術者免状を所有の方は、電気基礎の受講が免除となります。
- ・各講習科目の修了時に3問程度の理解度確認（オンライン）を実施します。

5. お申し込みにあたっての注意事項

- (1) 受講にあたっては、パソコン・スマートフォン・タブレット端末等が必要です。
また、受講に使用する端末装置には、Webカメラ機能が必要です。

(2) 動作環境は以下の通りです。お申し込み前に、受講に使用する端末装置のご確認をお願いします。

回線速度	下り：512kbps 以上 上り：256kbps 以上
CPU	Celeron1GHz 以上、または Core Duo 1.66GHz 以上、または上記に相当以上の CPU
画面サイズ	横幅 1024px 以上

OS	ブラウザ
Windows (10, 11)	Microsoft Edge(最新版), FireFox(最新版), Google Chrome(最新版)
macOS High Sierra 10.13 以降	Safari(最新版)
iOS14.0 以降 iPadOS 14.0 以降	Safari(最新版)
Android8.0 以降	Google Chrome(最新版)

(3) 受講に必要な通信費は受講者負担となります。

全時間数を受講するには、10GB 程度の通信量が必要です。

(4) 受講に当たっては、受講する端末により顔写真を撮影していただき、各教材の受講開始時に撮影した顔写真と自動照合（以下、「顔認証」と言います。）させていただきます。顔写真が一致しない場合は受講を開始することができません。

(5) 受講に当たっては、上記で撮影した写真がご本人さまであることを確認させていただくための写真付の公的書類の写しを提出していただきます。

ここでいう写真付公的書類とは、次のいずれかになります。
運転免許証、その他国・地方公共団体の機関が発行した写真付の免許証等（電気工事士免状等）、マイナンバーカード、旅券（パスポート）、在留カード、国若しくは地方公共団体の機関が発行した身分証明書（写真付）（該当の公的書類をお持ちでない場合は、個別にお問い合わせください。）

6. お申込後のオンライン講習受講の流れ

(1) ホームページで講習受付が確認できたご本人さまに、上記5. (5) に記載した写真付公的書類の送付案内を送らせていただきます。上記の写真付公的証明書のコピーを、同封の当協会宛ての返信用封筒で、送付案内に記載した期日までに送付してください。（簡易書留）

(2) 講習開始月の前月1日になりましたら、受講料お支払いのご案内をお申込みいただきましたメールアドレス（以下、「お客さまのメールアドレス」といいます）宛に送信させていただきますので、講習開始月の前月25日までにお支払いください。

(3) ご入金が確認できました受講者さまには、講習に必要なテキストを送付させていただきます。

(4) オンライン講習には、ログインIDおよびパスワードが必要ですが、講習開始前日までにお客さまのメールアドレス宛に送信させていただきます。

(5) 講習は、2. 令和7年度オンライン講習予定の、座学（オンライン）に示した期間内に受講してください。（期間中、24時間お好きな時間に受講可能です。）

(6) 全てのオンライン学習(e-ラーニングによる理解度確認を含みます)の受講が完了しないと実習を受講することができません。

オンライン受講期間終了後、全てのオンライン学習の受講が完了したことを確認させていただき、実習についてのご案内をお客さまのメールアドレス宛に送信させていただきます。

(7) 講習修了証は実習受講完了後に発行させていただきます。

7. オンライン講習受講における注意事項

(1) 受講する端末装置のカメラは常に有効にしておいてください。

教材毎に顔認証によるご本人様確認をさせていただくとともに、受講中の顔写真を、一定間隔でシステムにて自動的に撮影します。

(2) ログインIDおよびパスワードは、いかなる場合であっても、受講者ご本人さま以外の方に譲渡または貸与することは、厳に禁止させていただきます。

(3) 研修用動画の初回視聴時は早送りができません。

何らかの原因でログアウトした場合は、初回に視聴したところまでの早送りは可能です。

(4) 受講中「居眠りをしている」「席を外している」「顔写真を置いている」という判定が10秒間続いた場合は、動画が一時停止します。また10分以内に画面に表示される「OK」ボタンを押さないと画面が終了します。

(5) 60分以上操作しない状態が続くと自動的にログアウトされます。自動ログアウトした場合は、再度ログインしてください。

(6) オンライン学習時の受講者さまからのご質問および回答は、オンライン受講システムを通じて実施します。

8. その他

(1) 撮影した写真および顔認証用データならびに提出いただいた写真付公的証明書（写し）は、受講される保安管理業務講習における本人確認以外には使用しません。

(2) 提出いただいた写真付公的証明書（写し）は、返却しません。

(3) 問い合わせ先：一般財団法人関西電気保安協会 人財開発センター TEL:06-6167-5754（平日 10:00～16:00）